



こんにちは。いつもありがとうございます。  
急に涼しくなった夏の終わりに  
実家の父の7回忌を行なったせ  
きはた桃子です。

父が亡くなってから早いもので、丸6年経ちます。  
「子どものころ絵が好きだった」と父はよく言って  
いました。  
特に風景画を描くのが得意だったとか、ただ昔は貧  
しくて絵具を使い放題買えるわけではなかったの  
で、それが残念だったと聞かされていました。  
絵具が充分なくて薄くぬらなければならぬので、  
自分のイメージの絵にならなかつた。  
子どものころ住んでいた家の居間に父が描いた絵が  
飾ってありました。それは風景画ではなくて、葡萄  
の静物画でしたが・・・  
芸術の秋ですね。美術館に行つてのんびりしたい。  
では**ねこもも通心スタート**です。

子ども頃、近所に邦画専門の小さな映画館があり、  
時々洋画やアニメがかかっていました。  
父に連れられて、何回か行きました。いくつか見た  
中で、一つだけ今でも覚えている題名があります。  
「サミー南に行く！」です。英語版で、字幕もない  
ので、言葉もちんぷんかんぷんわからない。想像力  
を働かせて観たものの、頭の中は？マークだらけ。  
わかったのは、サミーという少年があちらこちらに  
旅？していたこと。  
「お父さん、サミーは何で南に行ったの？」と聞くと  
「さミーから南に行ったんだ！」と。その言葉に  
ふたりで大笑いしたことを覚えています。でも、  
真面目に聞いたのになあ、ダジャレかよ～  
「サミー南に行く！」の題名は忘れません。  
~~~~~  
**まえぼしCITYエフエム(84.5KHZ) M-WAVE** 毎週月  
曜日(祝祭日休み)お昼の12:30~12:40 月2回  
**ももこのホットタイム** 大人も役に立つ勉強のコツ  
放送予定9/1, 9/22, 10/6, 10/20, 11/10, 11/17, 12/1, 12/15

## 老舗銭湯「美輪乃湯」

美輪明宏の言葉



この銭湯の魅力は、番台に座り続け  
て60年の“美輪さんの心にしみる話”です。  
女の生き方や恋愛など、悩みを抱えた人へ番台か  
ら話しかけてくれます。  
人生の達人・美輪明宏さんが自らの体験談を交え  
て、背中をそっと押します。

「やさしさとは、想像力」  
私はこの言葉が心にしみました。  
相手のことを理解する時に「共感する」という言  
葉が使われます。相手を感じているように感じる。  
それにも想像力が必要で、なぜこのように感じ  
ているのか考える。  
美輪さんは、わが身をつねって人の痛さを知ろう  
としない人、想像力のない人が犯罪を犯すとも言  
います。想像力を養うことは大切なことですね。



## Eテレ 人生を楽しくする哲学

土曜日深夜

「哲学って、考えるって何?」。映画史に残る傑  
作ラブコメディ『恋はデジャ・ブ』を教材に。  
「人は考えないように生きる。時に何かによって  
考えさせられる」「習慣をこわすものがあらわれ  
る」哲学は新しい概念を作り出すことなど。気鋭  
の哲学者・國分功一郎(高崎経済大学準教授)が話  
しました。  
映画、『恋はデジャ・ブ』の主人公はウェザーレ  
ポーターとして取材に入った田舎町の退屈な祭事  
の一日を際限なく繰り返すことになり、そこでやっ  
と「考える」ことを始め、自分にも恋の相手にも  
最高の一日を過ごすことができたという話です。  
~~~~~  
**お知り合いの方で、塾を探している方がいましたら**  
**三友学習塾は生徒さん募集中!** 小1(年長)~中3  
4人までの個別指導 <http://3tomo.net/> ←HP

ねこもも通心・・・ほぼ毎月発行 編集 せきはた桃子  
前橋市住吉町1-1-10 TEL 027-234-3757 FAX 027-231-0050  
パソコンメール [terakoya@3tomo.net](mailto:terakoya@3tomo.net) 三友学習塾にご縁のあった方にお配りして  
◎ねこもも通心へのご感想、ご連絡をお待ちしています! います  
携帯メール [3tomojuku@ezweb.ne.jp](mailto:3tomojuku@ezweb.ne.jp) =>

